

・質問事項

Q 受験承諾書は志望する分野全てから取る必要があるか

A 第一志望の分野の教員のみで結構です

Q 受験承諾書はウェブサイトからダウンロードしたものを使用してもよいか

A 結構です

Q 博士後期・博士課程の令和4年度10月入学に社会人が受験することは可能か

A 可能。入学後、社会人院生として取り扱う（長期履修等）

Q 出願期間に英語スコアの提出が間に合わない

A 2回目の入試で受験をお願いします

Q 現在配属されている本学の分野ではなく、連携大学院の研究室を志望する場合は推薦ではなく一般選抜か

A 推薦での出願可。ただし、研究室の変更であり、研究内容が変わることになるので、志望分野の教員と十分な相談のうえ出願すること。

Q 博士前期課程の志望研究室への配属は、受験者全体から成績の優れた順での採用になりますか？

A 合格者は受験者全体から成績順で決定します。合格者の中から配属分野は志願者の志望に基づき成績順に分野毎の定員内で決定します。第1志望の分野への志願者が各分野の定員を上回る場合は、第2志望以下の分野に配属になります。

[2023master-teiin.pdf \(nagoya-cu.ac.jp\)](#)

Q 一般選抜試験の範囲の教科書について知りたいです

A 出題範囲は以下に掲載している。教科書の指定はありません。

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/admissions/graduate/phar/>

Q 研究室訪問を行わないと受験資格はないのですか。他大学からの学生も受験することはできるのですか。

A 必須なのは現地訪問ではなく、事前相談と受入、受験の承諾を得ること。そのため、入学後の研究内容やテーマについて事前相談すること（オンライン面談やメールでも可。詳しくは希望分野の教員にメール等で問い合わせ下さい）。今年度より「受験承諾書」が出願の際に必要。